

2026年7月31日

公益財団法人日本バドミントン協会

バドミントン日本代表ジュニアナショナルチーム 株式会社サクラフォーラムとパートナーシップ契約締結のお知らせ



公益財団法人日本バドミントン協会（会長：村井満、Badminton Association of Japan、以下「BAJ」）は、このたび株式会社サクラフォーラム（代表取締役：上野悦子）と、日本代表ジュニアナショナルチームを対象としたパートナーシップ契約を締結しましたので、お知らせいたします。

本契約により、株式会社サクラフォーラムには、日本代表ジュニアナショナルチームの活動をサポートいただくとともに、将来世界で活躍する選手の育成を支援いただきます。BAJは、本パートナーシップを通じて、次世代選手が安心して競技に取り組める環境づくりを進め、国際競技力のさらなる向上を目指してまいります。

■BAJ 会長 村井満 コメント

「このたび、株式会社サクラフォーラム様に日本代表ジュニアナショナルチームの新たなパートナーとしてご支援いただけることを、大変心強く感じております。

ジュニア世代は、日本バドミントン界の未来を担う大切な存在です。競技力の向上はもちろん、人としても大きく成長するこの時期に、温かいご支援をいただけることに心より感謝申し上げます。

BAJは、株式会社サクラフォーラム様とともに、選手たちが世界へ羽ばたくための環境づくりを進め、日本バドミントン界のさらなる発展につなげてまいります。」

■株式会社サクラフォーラム 代表取締役 上野悦子 コメント

「このたび、日本代表ジュニアナショナルチームのパートナーとして選手の皆さんを応援できることを、大変嬉しく思います。当社は、私と秘書の二人で運営する小さな会社ですが、日本の美しい伝統文化を世界へ発信するイベント事業に取り組んでいます。二年前、一人のバドミントン選手との出会いをきっかけに、たった 5 グラムの真っ白いシャトルを全力で追いかけるとてもエキサイティングな競技と知り、何度も試合会場に足を運び、コート上の日本選手の情熱に心動かされ、未来のトップ選手を育てる為の

今回のパートナー契約に至りました。一つお願いがあります。皆さんは19歳以下の若い選手ですが、いつか現役を引退する日が来ると思います。その時には、どのような形でも構いませんので、今度はバドミントンの魅力を「見せる側」から「伝える側」へつないでいていただけたら嬉しく思います。それまでは、勝ったり、負けたり、泣いたり、笑ったりしながら、一日一日を大切に、十代というかけがえのない時間を思い切り輝かせてください。最後に、バドミントン初心者の私ですが、日本代表ジュニアナショナルチームの皆さんとともに、このバドミントンという素晴らしい競技を学んでいけたらと思っています。」

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

公益財団法人日本バドミントン協会

広報渉外室 広報・ファン戦略チーム

mail : press@badminton.or.jp